



暴力のない明るい街づくり。
わたしたちの願いを次の時代に残すために
あなたのご協力を。

暴力追放モニュメント 建立募金

趣 意 書

暴力のない安全・安心な街。

暴力追放モニュメント建立実行委員会

暴力追放モニュメント建立趣意書

今年4月の統一地方選のさなか起きた暴力団幹部による伊藤一長前市長の射殺事件は、長崎市民はじめ全国民を震撼させ、民主主義を根底から揺るがす銃暴力の恐怖をまざまざと見せ付けました。長崎市では、先代市長の本島等氏も右翼団体の男に銃撃され重傷を負う事態に遭遇、現職の市長が2代続けて理不尽なテロの標的にされたこととなります。長崎市は戦後、原爆の惨禍を原点に国際平和を希求する極めて重要な役割を果

たしてきました。この平和都市の足元で起きた卑劣な行為に対し、私たち市民は大きな憤りを禁じ得ません。こうした理不尽・無慈悲な暴力を絶対に許さず、全国に広まった観光都市のイメージダウンを払拭するためにも、長崎市民の固い決意と誓いが必要です。次代に残す財産として「暴力のない安全・安心な街」をつくり上げるため、市民が結集するシンボルとなる暴力追放モニュメントの建立にご賛同いただきますよう、お願い申し上げます。

2007年12月19日

暴力追放モニュメント建立募金実施要領

- 募金実施期間 ————— 2008年1月1日～3月31日
- 募金目標額 ————— 1,500万円
- 募金の対象 ————— 内外の個人・法人・団体から善意による寄付を募ります。
- 募金の使途 ————— この募金は、暴力追放モニュメント建立にかかわる一切の経費に充当、モニュメントは長崎市に寄贈するものとする。
- 募金の方法 —————
 - ①お振込
最寄の銀行窓口より同封の振込用紙にてお振込ください。
※十八銀行、親和銀行、長崎銀行での振込手数料は無料です。
※口座番号
十八銀行本店 (普通) 738358
親和銀行長崎営業部 (普通) 5376008
長崎銀行本店 (普通) 2153860
 - ②街頭募金活動
2008年1月2日午後の長崎市浜町を皮切りに、随時実施。
 - ③事務局(長崎新聞社内)でも受け付けます。
- モニュメント建立時期 ——— 2008年4月(予定)
- モニュメント建立場所 ——— 長崎市公会堂前広場(予定)
- お問い合わせ先 ————— 暴力追放モニュメント建立実行委員会事務局
長崎市茂里町3番1号 株式会社長崎新聞社総務局内
TEL.095-844-2112、FAX095-844-2101

暴力追放モニュメント建立実行委員会役員 (2007年11月12日現在)

- 委員長 川添一巳・長崎国際観光コンベンション協会会長
- 副委員長 松平和夫・長崎新聞社代表取締役社長
- 委員 田上富久・長崎市長
- 委員 吉原 孝・長崎市議会議長
- 委員 上田恵三・長崎県バス協会会長、長崎自動車代表取締役社長
- 委員 谷村隆三・長崎県建設業協会会長
- 監査役 山崎秀章・十八銀行常務執行役
- 監査役 横瀬 透・長崎新聞社取締役総務局長
- 事務局長 小川完二・長崎新聞社常務取締役